

茨建協

ニュース

IBAKENKYOU NEWS

2025.11 NO.676



茨城景観百選

筑波山の夜景

「西の富士、東の筑波」と富士山と並び称される筑波山。関東の霊峰、日本百名山の一つに数えられています。山頂からは、ふもとのつくば市、土浦市はもちろん、遠く関東平野の夜景を一望することができ、東京都心の夜景や東京タワー、東京スカイツリーの光もご覧になれます。山頂から見える夜景は「日本夜景遺産」にも認定されています。

CONTENTS

- 本県で舗装3県合同協議会
- 建設業法改正の概要
- 各支部が道路美化活動
- いばらき建設フォトコンテスト

良好な道路整備へ意見交換

茨城、栃木、群馬 舗装三県合同協議会

茨城、群馬、栃木の北関東三県の舗装関連団体による令和7年度の舗装三県合同協議会が10月23日、ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸で開催されました。茨城県からは本会舗装部会（秋山光伯部会長）、栃木県からは県舗装協会（岩見高士協会長）、群馬県からは県建設業協会土木舗装部会（三原豊章部会長）の関係者が出席。アスファルト合材の発注者別総出荷量や県道路関係予算の推移などについて情報を共有しました。

本会舗装部会の秋山部会長は「舗装工事に携わる我々が日本の経済を良くするという気概で頑張っていかなければならない。今日の会議を機に、皆さんとともに連携を強化してまいりたい」とあいさつしました。

議事では、アスファルト合材の出荷量と道路関係予算の推移について各県が発表。2023年度を基準年とすると、本年度末の予測では各県で出荷量、予算ともに減少。茨城県は6・7 t少ない64・8 t、栃木県は8・1 t少ない63・1 t、群馬県は5・3 t少ない93 tとの予測が述べられました。

提案事項では、本会舗装部会が「道路ネットワークと走行快適性の重要性と道路整備費用の減少傾向」を議題に掲げて議論。茨城は総延長が長いことから整備率が低く快適性、安全性が低下傾向。各県ともに予算が減少傾向にあることから、回復に向けて行政と意見交換することや要望活動を行うことで



各県の議題について協議しました

意見が一致しました。

そのほか、栃木県からの議題「ICT活用工事の施工規模」、群馬県からの議題「熱中症対策」について、それぞれ意見が交わされました。

また、茨城県土木部から長山公信・技術管理統括監兼検査指導課長を招き「茨城県の土木行政の現況」をテーマに講演が行われました。

建女ひばり会 県土木部女性職員と座談会

建女ひばり会（柳瀬香織会長）は10月4日、茨城県土木部職員らとの座談会をホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸にて開催しました。官民の女性職員を中心に約70人が出席し、女性の意見を参考とするため一部男性職員も参加。「私たちの未来予想図」と題し、ワークライフバランスの状況や課題を話し合いました。

柳瀬会長は「私達は、先陣を切って建設業の中の変革を行っているパイオニア。目の前に道はなく、畑に例えればこれから水や肥料がたくさん必要となる。何かを変えることは大変だが、皆さんは同じ目



仕事の現状と思いを語り合いました

標を持った仲間。今日はいろいろな話をして頂き、自分の肥料となることを願う」とあいさつしました。

改正建設業法12月全面施行「労務費の基準」示す

建設業が「地域の守り手」等の役割を果たしていけるよう、改正建設業法が12月に全面施行されます。今回の施行では、「労務費の基準（標準労務費）」が示され、新たなルールとして導入されます。基準を目安として受発注者ともに著しく低い労務費による見積もりや、見積もり依頼を禁止し、違反した業者は、指導・監督、発注者は勧告・公表の対象となります。現在、12月の施行に向けて中央建設業審議会（中建審）で基準の作成が進むほか、並行して留意点や実効性確保のための職種別の業界団体との意見交換が行われています。

基準案は、11月開催の中建審総会で示され、職種ごとの基準値は、職種別意見交換を経た分野から適正な水準を順次算出しており、一部を残して12月上旬にも公表される見通しです。

労務費の基準の計算方法は、労務単価（円/人日（8時間））×歩掛（人日/単位当たりの施工量）の計算式によって示すことを基本とし、労務単価には公共工事設計労務単価を適用。歩掛には国土交通省の直轄工事で、用いられている歩掛等を活用します。

公的な歩掛が把握されていない戸建て住宅に

については歩掛調査の結果を用います。中小企業や一人親方でも使いやすい仕様とするため、技能者の職種ごとに単価施工当たりの金額（1t、1立方m作業あたりいくら）として設定し、工種や規格の違いなどによる細分化は最小限にとどめる方針。

また、施工条件によって適正な歩掛が異なるため、基準を公表する際には、前提となっている歩掛・作業内容・適用条件等を明示し、個々の工事において施工条件・作業内容に応じて適正な歩掛となるよう規約当事者間で補正を行います。

建設業の賃金推移は、公共設計労務単価の引き上げにより上昇傾向にあるものの、依然として他産業に比べて低い状況。これまで、総価一式での契約や労務費の相場が分かりづらい、材料費よりも削減が容易、労務費を考慮せず、安価に請け負う業者が有利などの理由で、労務費（賃金の原資）が技能者を雇用する下請業者まで適切に確保されていないとする課題がありました。

労務費の基準を示すことで、公共・民間、受発注者間、元請・下請間の全ての段階で、受注者が必要な労務費・必要経費を内訳明示した見積書を作成し、必要額を確保する商習慣の確立・定着を促します。

工作物石綿事前調査者講習の受講を

令和8年1月以降着工の工事から、一部の工作物の石綿事前調査には資格取得が必要となります。対象工事を行う方は「工作物石綿事前調査者講習」を受講するよう、資格の取得をお願いします。

対象となる工作物は、ボイラー（簡易ボイラー含む）、送配電用ケーブル、焼却設備、工業炉、発電設備（非常用発電設備含む）、変圧器・キュー

ビクル、貯蔵設備、配管設備（高圧配管・下水管含む）、反応槽（オートクレーブ含む）など。

無資格者による石綿事前調査は法令違反となるため注意が必要です。

調査者の資格を取得するためには、労働局登録講習機関の講習を修了する必要があります。登録講習機関の情報は厚生労働省の「石綿総合情報ポータルサイト」をご覧ください。

7支部が道路美化活動を実施

本会の7支部は、毎年恒例となる道路美化活動を実施しました。従来は8月10日の「道の日」に合わせて行っていましたが、ここ数年は夏の猛暑が続いているため、暑さ対策として時期をずらして行っています。道路の役割、重要性を再認識してもらうとともに、道路愛護思想の普及に向けて、県内各地で茨城県土木（工事）事務所や市町村と共に、ごみ拾いや除草作業などを実施。他の支部につきましても同様に活動を行っています。

大子支部



大子支部（大藤博文支部長）は10月30日、「道の日」の道路美化活動を実施。近年の暑さ対策により8月から時期を変更。茨城県大宮土木事務所大子工務所や大子町職員ら総勢110人で管内の167kmを清掃しました。益子勇副支部長は「秋の行楽シーズンに向けた観光向上と安全運転が出来るよう快適な道路環境づくりに貢献したい」とあいさつしました。

水戸支部



水戸支部（田口恵一郎支部長）は10月7日、「道の日」美化活動を水戸市、旧内原町、笠間市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町の7市町で実施。茨城県水戸土木事務所や市町の職員が応援に駆け付け、約200人が沿道のごみ拾いに汗を流しました。田口支部長は「地元住民の安全と快適な環境を提供するため、安全に活動を」と呼びかけました。

潮来支部



潮来支部（松崎里志支部長）は10月28日、茨城県潮来土木事務所と共に道路環境美化活動を実施しました。参加した190人が4班に分かれ、国道124号や県道鉾田鹿島線、市役所通りにて、ごみ拾いに精を出しました。松崎支部長は「本活動により、市や県のイメージアップを図りたい。活動を通じ、道路愛護意識が高まれば」と述べました。

太田支部

太田支部（梅原基弘支部長）は10月22日、茨城県常陸太田工事事務所と「道の日」に係る道路美化活動を実施しました。全体で約50人が参加。約2時間に渡り、国道349号沿いのごみ拾いや管内のカーブミラー163基246枚分の清掃に汗を流しました。梅原支部長は「美化活動を通じて、道路が持つ意義を感じながら、安全に作業してもらいたい」と呼びかけました。



竜ヶ崎支部



竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は10月20日、道路清掃ボランティア活動を実施しました。茨城県竜ヶ崎工事事務所や龍ヶ崎市の職員ら約120人が参加し、5班に分かれ、各班3kmの範囲で管内を道路美化。小雨の中、初となる土砂撤去にも取り組みました。細谷支部長は「地域の守り手として地域貢献につながれば」と、活動の意義を語りました。

常総支部

常総支部（中川原勇支部長）は10月22日、茨城県常総工事事務所と「道の日」清掃を実施。支部会員や事務所職員など118人が参加し、道路の美化に努めました。集めたごみの収集量は、3地区合計で昨年を上回る120kg（昨年は70kg）。中川原支部長は「きれいな道路は気持ちが良い。道路の美化に努めるとともに建設業のPRになれば」と述べました。



境支部



境支部（新井孝支部長）は10月8日、茨城県境工事事務所と「道の日」清掃を実施しました。境町、五霞町、古河市、坂東市の各所で約240人が参加。国道354号線や県道幸手・境線など、計110.6kmほどを清掃。出発式で新井支部長は「交通に注意し地域の住民に建設業協会をPRしながら清掃を行ってほしい。くれぐれも体調に留意を」と話しました。

令和7年度

茨城県技術者表彰受賞者

（10月表彰分）
※受賞者（企業名）
敬称略

【常陸大宮土木事務所長表彰】

- ◆佐川修司（㈱瀧工務店）
- ◆柏英寿（東水・横信JV）
- ◆笹島正美（㈱平野産業）
- ◆根本勝行（㈱浅川建設）
- ◆鈴木由紀子（河又土建工業㈱）
- ◆近藤智章（ネモト建設工業㈱）
- ◆関次夫（㈱鶴田組）
- ◆齋藤光（㈱進栄）
- ◆吉田健二（㈱八木組）
- ◆蓮田幸雄（㈱弓野組）
- ◆野上大輔（野上建設㈱）
- ◆大森憲寿（㈱よこすか建設）
- ◆弓野利佳（㈱弓野組）

※感謝状贈呈者

- ◆林史恵（㈱浅川建設）
- ◆渡邊誠（㈱若葉工務店）
- ◆矢田部精一（㈱龍崎工務店）
- ◆豊田卓也（東水建設㈱）
- ◆阿部蘭美（㈱アンカーライフシステム）

【大子工務所】

- ◆大森裕一郎（大森建設㈱）
- ◆齋藤敏文（㈱大沢工務店）
- ◆本田昇（海老根建設㈱）
- ◆益子太郎（㈱益子工務店）
- ◆本田義生（牛木建設㈱）

※感謝状贈呈者

- ◆和地末男（㈱椎名工務店）
- ◆白坂栄（益子建設㈱）

◆鈴木仁（海老根建設㈱）

【竜ヶ崎工事事務所】

- ◆田中利弘（増川建設㈱）
- ◆小野康照（日高見建設工業㈱）
- ◆石川武志（キムラ工業㈱）
- ◆和田一也（樋口土木㈱）
- ◆石井攻（桂建設㈱）
- ◆大塚行夫（令和建設㈱）
- ◆小松一也（㈱細谷・サンヨウJV）

◆岡野将之（天海建設㈱）

- ◆小菅正樹（㈱杉原建設）
- ◆黒田裕斗（黒田建設㈱）
- ◆石田和之（㈱伊藤建設）
- ◆谷頭英昭（㈱セイビ）
- ◆浅野慎明（大竹建設㈱）
- ◆岩佐素希（栗山工業㈱）
- ◆貝塚右三（アーステック㈱）

【常総工事事務所】

- ◆高田昌季（高塚建設工業㈱）
- ◆人見雄二（正栄工業㈱）
- ◆福田直人（㈱磯健）
- ◆菊地邦夫（初沢建設㈱）
- ◆浅野菜央（塚田建材㈱）
- ◆菊池健郎（㈱菊池土建）
- ◆大島勇（㈱下妻建設）
- ◆福田孝弘（㈱大手産業）
- ◆草間薫（染谷建設㈱）
- ◆内海雄介（野口建設工業㈱）

◆大塚好美（常総ブロック㈱）

◆佐々木博信（大坂建鋼㈱）

※感謝状贈呈

- ◆塚原茂（㈱磯健）
- ◆会田康之（石塚産業㈱）
- ◆飯塚裕司（㈱大木組）
- ◆安達勝明（㈱菊池土建）

【境工事事務所】

※主任技術者

- ◆月野秀敬（小沢道路㈱）
- ◆橋本政美（㈱新井建設工業）
- ◆中村一之（㈱中村組）
- ◆荒川和輝（㈱福島工務店）
- ◆猪野雅也（㈱新栄開発）
- ◆高野博文（㈱タカノ重機土木）
- ◆中島幸司（加藤建設工業㈱）
- ◆石原哲夫（㈱幸土）
- ◆篠塚大輝（倉持建設工業㈱）
- ◆佐藤秀二（㈱田中工業）

※監理技術者

- ◆飯田朋希（㈱俊光建設）

【茨城港湾事務所】

《日立港区》

- ◆古橋航希（㈱オカベ）
- ◆大昌正稔（㈱秋山工務店）

《常陸那珂港区》

- ◆小沼賢二（㈱大曾根建設）
- ◆中島真弓（㈱中島工務店）
- ◆黒澤康弘（横信建材工業㈱）

◆石崎竜也（㈱八木組）

◆富田裕之（橋本建設㈱）

- ◆鈴木宗人（㈱大須賀工務店）
- ◆佐藤百合子（㈱井滝建設）
- ◆佐々木昇（常総開発工業㈱）
- ◆笹山良樹（鈴縫工業㈱）
- ◆高峰治行（東水建設㈱）

《大洗港区》

- ◆平澤顕（菅原・田口JV）
- ◆沼里浩（株木建設㈱）

※感謝状贈呈（大洗港区）

- ◆椎名修大（㈱田口工務店）

【鹿島港湾事務所】

- ◆鈴木俊介（常総・司JV）
- ◆坂本隆明（三光建設㈱）
- ◆伊川智文（東城建設㈱）
- ◆小沼貞雄（㈱大平工業）
- ◆田崎翼（㈱田崎技術）

【県南農林事務所】

- ◆矢口正中（㈱折本工業）
- ◆飯島信之助（原信田建設㈱）

※稲敷土地改良事務所

- ◆吉田要司（㈱サンヨウ建設）
- ◆木村光快（大昭建設㈱）
- ◆吉田茂生（櫻井建設工業㈱）
- ◆兼平勝則（細谷建設工業㈱）
- ◆宮本憲浩（増川建設㈱）
- ◆福智崇（大竹重機建設㈱）
- ◆福岡俊典（㈱ヒロ興業）

支部活動報告

土浦支部と筑西支部が献血活動



土浦支部（小林伸行支部長）は10月6日、土浦市の支部会館にて献血ボランティア活動を行いました。会員約70人が業務の合間を縫って会場を訪れ、献血バスで献血に協力。本活動は、新型コロナウイルスの影響などで血液が不足している状況を踏まえ、令和2年より社会貢献活動の一環として実施。今回で7回目を迎えました。



筑西支部（白田唯雄支部長）は10月6日、筑西支部にて献血活動を実施しました。当日は会員企業の社員など55人が400ml献血に協力。平成28年から毎年継続して今回が10回目。支部にて医師の問診や献血前の注意事項を確認した後、専用のバスの車内での献血を実施。提供された血液は、翌日から患者のために使用されます。

災害時の連絡体制を再確認



水戸支部（田口恵一郎支部長）は10月15日、Webexを活用したパトロール実施報告および災害協定に基づいた活動に関する合同勉強会を、茨城県水戸土木事務所（成瀬真勝所長）と開催しました。パトロール協力会員など約70人が参加。田口支部長は「災害発生時に迅速かつ確に行動できるように理解を深めてほしい」と期待を寄せました。

水戸支部

担い手確保など意見交換



筑西支部（白田唯雄支部長）は10月27日、茨城県筑西土木事務所（中川一郎所長）と意見交換会を実施。官民の技術者らが、管内における建設事業の現状と課題、担い手確保の取り組みについて積極的に意見を出し合いました。白田支部長は「少しでも業界発展に貢献できるような有意義な意見交換になればうれしい」と話しました。

筑西支部

ICT施工促進へ技術研修



潮来支部（松崎里志支部長）は10月27日、茨城県潮来土木事務所（太田力所長）との共催で建設技術研修会を開催し、約70人が講話や現場見学を通じてICT施工に関する学びを深めました。松崎支部長は「建設業は若者にとって魅力ある産業となっていく必要がある。今回の研修会を有意義なものにしてほしい」と呼び掛けました。

潮来支部

労災防止へ技術者研修



常総支部（中川原勇支部長）は10月10日、現場代理人・主任技術者研修会を支部にて開催しました。中川原支部長は「有意義な研修にしていただければ」とあいさつ。常総労働基準監督署、茨城県常総工事事務所、東京電力パワーグリッドの担当者による講演が行われ、県内で起きた労災事例や安全対策、新制度などが解説されました。

常総支部

常総支部
活動報告

豊加美歩道橋に
花壇整備

常総支部（中川原勇支部長）は10月28日、豊加美歩道橋の花壇整備を建設未来協議会員で実施しました。日増しに寒さが厳しくなっていく中、少しでも地元住民に喜んで頂けたらと、行われたものです。地元小学生の登下校で利用される歩道橋に、パンジーやビオラの花々が明るく彩りを与えてくれる環境を整えました。



会員の動向

〈代表者変更〉

- ▽土浦支部
福井建設(株) 笠川 忠二 → 坪井 亮
- ▽鉾田支部
藤井建設(株) 原澤 武夫 → 藤井 尚之
- ▽潮来支部
(株)宏洋 保立 明宏 → 保立 洋佑

いばらき「建設フォトコンテスト」入賞作品

本会は、いばらき「建設フォトコンテスト」の入賞作品40点を決定しました。最優秀賞4作品、特選12作品、準特選2作品、U22特別賞2作品、入選20作品。ウェブ作品としてA部門「建設のある茨城の風景」とB部門「人と建設のつながり」、インスタグラム作品としてA部門とB部門を募集しました。上位の入賞作品はホームページに掲載しましたほか、本会の令和8年カレンダーにも採用します。



ウェブ作品 A 部門最優秀賞
「未来へのかけ橋」



インスタグラム作品 A 部門最優秀賞
「夜霧の街とスカイツリー」



インスタグラム作品 B 部門最優秀賞
「若戸大橋と南海岸通り」



ウェブ作品 B 部門最優秀賞
「The Kurobe Dam」

建設業事業主の方へ

従業員も
守れる会社が
これから、もっと強くなる!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共
KEN TAI KYO

建設業退職金共済制度は、
建設業界の人と企業の未来を見据え、
国がつくった退職金制度です。

掛金は損金扱い!
新規加入で一部免除

電子ポイント方式なら
手続きもカンタン!

一人親方も
任意組合で加入できる!

詳しい情報はこちら ▶ **建退共**

<https://www.kentaikyotaisyokukin.go.jp/>

建退共 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL.03-6731-2866

建災防
県支部

令和7年度 1月～3月 講習会予定表

建設業労働災害防止協会茨城県支部は、令和7年度下半期の各種講習会等の日程をまとめました（そのうち1月～3月開催分は別表）。講習会等のお問い合わせ、お申し込みは建災防茨城県支部（水戸市大町3-1-2 茨城県建設センター3階、電話029-300-4638）または分会へお願いします。

1月27日には「建設業における化学物質管理者講習」を開催します（別表の網掛け部分）。労働安全衛生規則（安衛則）第12条の5により、リスクアセスメント対象物を製造、または取り扱う事業場ごとに化学物質管理者を選任し、化学物質の管理に係る技術的事項を管理することが義務付けられています。

月	日		曜日		講 習 名	会 場	備考
1	14	15	水	木	小型移動式クレーン	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技)
	16		金				(実技)
	19		月		施工管理者等のための足場点検実務者研修	鹿嶋市商工会館	
	21	22	水	木	高所作業車の運転	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技)
	23		金				(実技)
	27		火		建設業における化学物質管理者講習	茨城県建設技術研修センター	
	29	30	木	金	足場作業主任者	鹿嶋市商工会館	
2	5	6	木	金	職長・安全衛生責任者教育	茨城県建設技術研修センター	
	16		月		建設業等における熱中症予防指導員・管理者研修	鹿嶋市商工会館	
	19	20	木	金	建築物石綿含有建材調査者（一般）	茨城県建設技術研修センター	
	27		金		職長・安全衛生責任者能力向上教育	茨城県建設技術研修センター	
3	4	5	水	木	高所作業車の運転	鹿島港湾福祉センター	(学科) (実技)
	6		金				(実技)
	12	13	木	金	足場作業主任者	鹿嶋市商工会館	
	17	18	火	水	高所作業車の運転	建荷協研修センター	(学科) (実技)
	19		木				(実技)

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災
補償制度 **建設共済保険**

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル **0120 - 913 - 931**

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー